

平成27年度当初予算 予算要求シート

事業区分： 新規・拡充 マスタープラン： 3つの挑戦 施策番号 7-1

局・課名： 財政局 市民税管理課

事業名	個人市民税等賦課事務	事業費(千円)	平成25年度決算額	平成26年度予算額	平成27年度要求額	
			142,485	201,559	198,839	
<p>【目的】 市において提供している日常生活に直接結びついたさまざまな行政サービスに必要な費用を、広く多くの市民の方に負担していただく税が個人市民税及び法人市民税で、これらの税について適正・公平な課税を行うことを本事業の目的としている。</p> <p>また、原動機付自転車、軽自動車、二輪の小型自動車等の軽自動車等の所有者に対して課税を行う軽自動車税や、たばこに対して課税を行う市たばこ税、都市環境の整備等の費用に充てるために事務所・事業所に課税を行う事業所税等について、適正・公平な課税を行うことも本事業の目的である。</p> <p>【内容】 個人住民税については、納税者の方が提出された所得税の確定申告書や市・府民税の申告書及び給与の支払い先から提出される給与支払報告書等を基に市・府民税を計算し、納税通知書を作成、封筒に封入・封緘し、納税者の方に送付している。</p> <p>軽自動車税については、軽自動車等の所有者から提出された軽自動車税申告書を基に、納税通知書を作成、封筒に封入・封緘し、納税者の方に送付している。</p> <p>法人市民税及び事業所税については、市内の事務所・事業所から提出された申告書を基に課税している。</p> <p>市たばこ税については、市内の小売業者に売り渡した製造たばこの製造者から提出された市たばこ税申告書を基に課税している。</p> <p>【今年度要求のポイント】</p> <ol style="list-style-type: none"> 電子ファイリングシステムの構築：課税資料（紙媒体）をイメージデータ化により、適切な保管と事務の効率化につながる。（別添参考資料あり） 個人市民税賦課業務の繁忙期における事務の効率化を目的として、委託業務を整理・見直す。 軽自動車税の税制改正に伴う重課税率適用を行うための対応を行う。 特別徴収税額決定通知書のマスキングを行い、個人情報保護し市民サービスの向上を図る。（別添参考資料あり） 課税捕捉調査時に使用する車両を買替える。 	<p>債務負担行為</p> <p style="text-align: center;">期間 H27 ~ H28</p> <p style="text-align: right;">要求額(千円) 43,210</p>	(単位:千円)				
	主な要求内容					
	項目	26年度予算	27年度要求額	内容・積算等		
	需用費	12,017	11,137	消耗品費 6,768 印刷製本費 2,291 光熱水費1,888 修繕料 190		
	役務費	52,612	52,256	通信運搬費 52,126 手数料 130		
	委託料	124,259	117,554	個人住民税通知書作成業務 他		
	うち【新規】	6,646	12,097	電子ファイリング・マスキング等		
	使用料及び賃借料	1,574	4,243	申告受付用複写機賃借料 他		
	うち【新規】		2,593	電子ファイリング等		
	備品購入費	822	700	車両等の購入		
負担金、補助及び交付金	9,019	12,207	【新規】軽自動車税重加税率対応分			
その他	1,256	742	旅費742			
合計	201,559	198,839				
スケジュール(経過及び今後展開)						
<p>【経過(～26年度)】</p>		<p>【27年度】 電子ファイリングシステムの構築・導入</p>		<p>【今後予定(28年度～)】 ・軽自動車税の重課税率対応分の納税通知書発送 ・マスキング化された特別徴収税額決定通知書の発送</p>		
その他 特記事項						
<p>みんなの審査会対象外 関連事業:</p>						

整理番号： 05 - 1 - 0800